

1 国語に関する調査

【特長】

- ・ 語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上における意味をとらえることがよくできている。語句の意味について調べたことを記録したり、その語句を使った短文を作ったりすることなどの指導を行った成果と考えられる。
- ・ 古典の文章を繰り返し音読して、その独特なリズムに生徒自らが気づく指導を重視することにより、古典に表れたものの見方や考え方を理解することがよくできている。

【課題】

- ・ 観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることに課題が見られる。表現が、文章の内容を伝えたり印象付けたりする上で、どのように働いているかを考える学習にさらに取り組む必要がある。
- ・ 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることに課題が見られる。一つの文章を読むだけでなく、複数の文章を比較しながら読む学習に取り組む必要がある。

2 数学に関する調査

【特長】

- ・ 単項式と多項式の意味を理解し、整式の加法や減法、整式に数をかける計算、また、単項式どうしの乗法や除法の計算がよくできている。数の範囲を拡張し、数の性質や計算について考察する指導の成果と考える。
- ・ 文字を用いて数量の関係や法則などを考察する指導により、問題場面における考察の対象を明確にとらえることがよくできている。

【課題】

- ・ 基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質を基にしてそれらを確かめ説明することに課題がある。
- ・ 比例、反比例を、変域を負の数にまで拡張したときに、それらの文字を用いた式で表現することに課題がある。

3 英語に関する調査

【特長】

- ・ ある状況を描写する英語を聞き、その情報を正確に聞き取ることができていることから、日常的な話題等について必要な情報を聞き取る力の育成が図られていると考える。
- ・ 授業において、生徒が読む文章の長さや情報量を適切なものとすることによって、日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉える力が付いている。

【課題】

- ・ 日常的な話題について、読み手として目的に応じて知りたいことや欲しい情報などの必要な情報を読み取る力に課題がある。
- ・ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことに課題がある。

4 生徒質問紙の結果より

【特長】

- 学級活動や教科等において、話し合う活動に積極的に取り組み、自分の考えを深めたり広げたりしている生徒が多い。また、多くの生徒が「人が困っているときには進んで助ける」「友達関係に満足している」と回答していることから、地域や学校などの様々な場面において、良好な人間関係が構築されていると考える。
- 地域活動への関心や意欲が高く、将来、地域や社会のために役立つ人間になりたいとの意識を持つ生徒が多い。

【課題】

- 授業や特別活動などの様々な場面において、PC・タブレット端末などのICT機器を使う機会を今後さらに増やしていく必要がある。
- 学校の授業以外に学習に取り組む時間は短くはないが、新聞を読んだり読書をしたりすることについては関心が低い生徒もいる。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- ユニバーサルデザインを意識した学習環境づくりとインクルーシブ教育の視点を大切にした学校運営により、すべての生徒が主体的に学び、学力を向上できるよう取り組んでいく。
- 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、語感を磨き語彙を豊かにするように支援する。
- いじめはどんな理由があってもいけないという意識が持てるよう今後も継続的に指導し、様々な場面において人権感覚を育てていく。
- 保護者や地域に感謝の気持ちを持ち、自分たちの住む地域に誇りと愛着を持った生活が送れるように努める。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 家庭学習を計画的に進める習慣を身に付けたり、長い目で見た将来の夢や人生設計などについて家族で話し合う時間を設けてください。
- インターネットやゲーム、スマートフォンの扱いに関する家庭内のルールを確立し、生活リズムの乱れや非行・犯罪被害に発展しないよう留意してください。
- 子どもは家庭・学校・地域の中で育ちます。学校行事や地域行事にはご家族で積極的に参加していただくとともに、地域で子どもたちを共に励まし支えていただきますようお願いいたします。